

MERI Japan News

メリジャパンニュース

2019年5月7日発行 VOL. 13 no.1

Information 講演会のお知らせ

もっと知りたい! 腰痛の最新治療

—口コモ予防が高齢化社会を救う—

厚生労働省の調査によると、4人にひとりの日本人が腰痛に悩んでおり、年々その数は増加をしていると言われています。

腰痛治療には、リハビリや内服、コルセットの装着などの保存療法と、手術による外科治療など、さまざまな方法があります。

最近では、MISTという患者さんの負担をできるだけ少なくする手術方法も広まってきています。

今回、脊椎(せぼね)の専門医が、腰痛の原因と治療法につきわかりやすくお伝えするとともに、外科医がどのように手術の技術を身に付けているかをご説明します。

患者となる私たちが、治療方法を選択できる時代です。ご自分に合った治療を受けることが、よりよい生活につながると考えます。

本公演を、みなさんの生活の質(QOL)向上に、ぜひお役立てください。

講師 名古屋第二赤十字病院
院長

佐藤 公治 先生



対象 ・腰痛をお持ちの方、またはそのご家族
・健康、医療情報にご興味のある方

人数 100名 前後

(※申込みが人数に達し次第締め切ります)

日時 2019年6月29日(土)
10:30~ 90分程度

場所 NHK文化センター 名古屋教室
〒461-0005
愛知県名古屋市東区東桜1丁目13-3

お問い合わせ先 NHK文化センター 名古屋教室
TEL: 052-952-7330

5月13日(月)より
参加受付開始します。

5/29(水)のNHK文化センターの新聞折り込みチラシに、本講座の開催案内が掲載されます。それ以降はお申込みが混雑する可能性がありますので、お早目にお申込みください。



The Human 識者に聞く

世紀の大事業と言われた「愛知用水」の生みの親・久野庄太郎翁により創設された公益財団法人不老会は、医学・歯学の発展とすぐれた医療人の育成のために献体・献眼活動を行う日本最大の献体ボランティア団体です。不老会では医学・歯学の学生の解剖実習や、医師・歯科医師の手術手技研修を含めた臨床医学の教育と研究のためにご遺体を提供しておられます。今回は、不老会の理事長を務める北村直哉氏に、同法人の活動内容やご自身が入会された経緯、献体を通じて医学・歯学を学ぶ学生や医師・歯科医師に伝えたい想いなどについてお話を伺いました。

次世代のために。地域献体組織・不老会の願い。



公益財団法人 不老会
理事長

北村 直哉

半世紀以上にわたり、献体を通じて 医学・歯学の進歩発展に貢献しています。

— 公益財団法人不老会とは、献体・献眼を通じて医療の発展・進歩を願う日本最大級の地域献体組織であると伺いましたが。

北村 献体とは、解剖学の教育・研究に役立たせていただくために、己の遺体を無条件・無報酬で提供することを行います。不老会では1962年の設立以来、60年近くにわたり献体活動を続け、医療の進歩に貢献してきました。現在では愛知県と岐阜県の一部を基盤に47の地区があり、愛知県下5大学（名古屋大学医学部、名古屋市立大学医学部、愛知学院大学歯学部、藤田医科大学医学部、愛知医科大学医学部）と連携しています。平成31年1月現在の登録会員数は累計24,245名に達し、10,481名が成願され献体されています。

献体を望まれる方が亡くなれますと、まず、目の不自由な方に角膜の提供を申し出ます（角膜提供に同意があった場合のみ）。その後、医学・歯学の学生の解剖実習や、医師・歯科医師の手術手技研修を含めた臨床医学の教育と研究のために遺体を提供します。こうして学識・人格ともに優れた医師・歯科医師および医療人の育成に奉仕し、次の世代の人たちのために役立てていただくというのが、私たち不老会が目指す献体・献眼の目的です。

成願された後は、ご遺族の営まれる催事後、登録大学に安置され、各大学の定めるところによりご活用いただきます。解剖実習・研究などが終了した後、ご遺体は火葬され、文部科学大臣の感謝状とともにご遺骨が返還されます。

病気を治してもらった 恩返しがしたいと入会を決意

— 理事長が献体を志した契機は、どういうことにあったのでしょうか。

北村 私が不老会の活動に共感し入会を決めたのは、高校時代に罹患し、4年もの闘病生活を体験したことにあります。なんとか高校は卒業したものの、当時は結核を患っている者は、就職も大学進学もできない時代でした。発症から2年が過ぎた頃に血痰が出始め、いよいよ手術しか手立てがないと告げられます。この時、私を救ってくれたのが、名古屋大学の外科の先生でした。当時、最先端だった肺葉切除術による手術が行われ、肺結核を無事完治させていただきました。手術から1年後には念願の大学進学も果たしました。大学卒業後、なんとか愛知県庁に就職しますが、58歳で定年を迎えるまで大袈裟にいつて風邪ひとつ引かないくらい健康に過ごすことができました。あの時、結核から救ってもらった恩返しが何としてもしたい。そんな思いから昭和58年に不老会に入会したのです。不老会を預かり、会員の皆さんに機会あるごとに、どうして献体を志すようになったかお聞きすることがありますが、その大部分が、自身あるいは家族の病気を治してもらった恩返しとお話いただくことがあります。

理事長として大切にしているには 密接なコミュニケーション

— 理事長として、この献体・献眼活動で最も大切にしているのは、なんですか。

北村 不老会の一員として最も大切にしているのは、我々の活動を正しく理解していただくために事細かく丁寧にコミュニケーションを取ることです。47地区では定期的に会合や一般市民を対象にした集いが行われています。私も積極的に顔を出し、参加者に直接語りかけるよう心がけています。集いでは、これまでの献体者に対して最初に黙祷を捧げます。そして私の挨拶となるわけですが、まずは「いつまでも黙祷を捧げる側であってくださいよ」と皆さんの健康を気遣った後、いつも「自分では『献体をする』と



献体の塔
(名古屋市千種区・平和公園)
献体者の氏名を刻んだ
御名札が収められています。

言っておられますが、その自信がございますか?とお尋ねしています。どれだけ自分が献体・献眼を志そうと決めていても、お亡くなりになった後、実際に連絡を入れるのは、会員のご家族だからです。

私が入会する時にも家族の理解を得るのに苦労しましたが、どれだけ自分が献体をしたい、恩返ししたいと願っていても、ご家族の反対にあえばそれは絶対に叶いません。私たち不老会の入会申込書にも、4人の同意者を記入していただくのが決まりです。最期を迎えた時、「生前、あれだけ熱意を持って話していたのだから、大学に連絡して満足してもらおう」と思ってもらえるよう、常日頃からご家族のご理解を深めておくことが献体・献眼にとって最も大事なことなのです。だから会員の皆さんには、冗談交じりに「ちゃんと家族サービスしておいてくださいよ」とお話しています。

最近では、不老会の取り組みが広く認知されるようになり、新たに入会を希望される方も年々増加しています。5大学の受け入れ体制の問題もあり、平成29年度からは人数に制限を設けて対応しなければならないほどです。

心身を煩う患者の心の声を引き出し 寄り添える医療人になって欲しい

— 不老会の最大の念願は何でしょう。

北村 不老会として、医学生や歯学生の皆さんの前で話をする機会も多くありますが、その時には必ず「皆さんはどんなお医者さんになりたいですか」と問いかけるようにしています。学生さんたちからすれば、「大学の学長まで登り詰めた」とか、「大きな病院を開業して地域に貢献したい」とか、いろんな目標があるはずですが、それは私たちの望みとは必ずしも一致しません。神の手を持つ名医を目指していただかなくなってきたっていい。やさしい言葉をかけてくれ、患者の「治りたい」「生きたい」という気持ちを引っ張り出しくれるようなお医者さんになって欲しい。私たちは、患者に寄り添い、適切な医療を提供してくれる医療人を目指してもらいたいのです。

献体は、医学・歯学教育の基礎となる解剖実習に用いられたい、外科医などの技術向上に役立てられたりするわけですが、献体を希望される方々は、単に手術のスキルを上げて欲しいと考えているわけではありません。「医療の発展・進歩に役立てて欲しい」という、献体者の純粋な気持ちを大事にしてもらいたいと願っています。そして弱い立場にある患者さんに寄り添い、優しく支えることのできる医療人になってもらえたらうれしいです。

献体・献眼で医療の発展・進歩を願う

公益財団法人 不老会

不老会5つの願い

私どもは——

- 医学の進歩のために
 - 感謝のために
 - 希望に生きるために
 - 平和をこい願うために
 - 不老長寿を得るために
- 献体する

不老会の活動

- 会員の募集 ● 顕彰式並びに、御名札納め式
- 機関誌「不老」の発行 ● 地区集会・講演会
- ご成願者への会葬、及び弔問
- 献体の塔清掃奉仕
- 献眼運動の推進(愛知県アイバンクと提携)など

これらの活動を愛知県・名古屋市からの補助と5大学、企業、団体、個人の寄付によって運営しております。宗教とは無関係で、思想や信仰などを強要することはありません。

入会の流れ

- 01 入会申込書の書類請求**
不老会へご本人がお電話ください。資料を郵送します。ご本人が直接事務所にお越しいただいても結構です。
- 02 申込書類 返送**
必要事項をご記入の上、不老会事務所までご返送ください。入会審査会にて入会の可否を決定いたします。
- 03 会員登録完了**
本部にて会員登録が決定しますと、会員証や連絡用カード等の書類を揃えてご自宅へ郵送します。

公益財団法人 不老会

〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目10-19
名古屋商工会議所ビル6階
TEL:052-203-4580 FAX:052-253-7123

お電話 9:00~12:00 13:00~17:00
受付時間 (土・日・祝日 休み)

<http://www.furo-kai.or.jp/> **不老会** **検索**

医療を育てる活動の輪に、あなたもご参加ください。

日本の医療技術の習得や開発は、私たちの、未来の日本のためのものです。外国の施設や善意にいつまでも頼るのではなく、医療の質と安全については、日本国民自らが負うべきではないでしょうか。メリジャパンの趣旨にご賛同いただける方は、寄付、またはご入会を受け付けておりますので、ぜひご協力ください。お問い合わせをお待ちしています。

◆ 会員の種別

会員の種別	特徴	年会費
正会員	総会議決権を持つ会員です。運営にも積極的に関わっていただきます。	個人会員 ¥5,000
		法人会員 ¥10,000
賛助会員	総会の議決権はありません。活動を支援してくださる方が対象です。	個人会員 ¥3,000
		法人会員 ¥5,000

※正会員・賛助会員ともに入会金は不要です。

ご寄付・ひとさーじ募金について

医療事故や医療過誤をなくし、高度な医療技術の普及をめざす活動を推進するための募金を行っています。

みなさんが、そしてご家族・ご友人がより高度な医療を安心して受けられるよう、医療の質と安全性の向上をめざす活動へのご協力をお願いいたします。

ひとさーじ募金をご希望の方

ひとさーじ募金とは医師の医療技術向上のための「サージカルトレーニング」を支えていただく、定期的な募金システムです。毎月1,000円の継続の寄付により、医師・医療を育てる活動に協力をお願いします。

1,000円は、1回のサージカルトレーニングで、ひとりの医師が着用するガウン・帽子・マスク等の費用に相当します。

お申し込み口数 **1口1,000円**より

法人での寄付・遺贈寄付をご希望の方

事務局までご相談ください。

クレジットカードでのご寄付ができるようになりました!

メリジャパンホームページから、ご寄付お申込みフォームにお入りください。

メリジャパン 寄付

検索

銀行振込での募金・ご寄付ご希望の方は、下記のいずれかの口座へお振込ください。

- ・名古屋銀行 覚王山支店 普通3312469 口座名:トクヒ)メリジャパン
- ・三菱UFJ銀行 覚王山支店 普通0120842 口座名:トクヒ)メリジャパン
- ・ゆうちょ銀行 12140 89381881 口座名:トクヒ)メリジャパン
(他行からお振込みの場合はゆうちょ銀行218支店 普通8938188)

※いただきました個人情報は、領収書、活動報告、市民講座のご案内などの送付に使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

※振込手数料は、ご負担いただきますようお願いいたします。

編集 後記

メリジャパンでは昨年度、名古屋市立大学整形外科、消化器、口腔外科、耳鼻科主催のご献体を用いた手術手技研修 計11回の運営補助を行いました。厚労省補助金を受け研修を行う大学も32大学まで増加し、今後より多くの手術手技研修が全国で実施されるでしょう。

不老会 北村理事長の取材では「医療の発展・進歩に役立ててほしいという献体者の気持ちを大事にしてほしい」、「患者さんに寄り添い、優しく支えられる医療人を目指してほしい」とお言葉を頂戴しました。手術手技研修を受講する先生方に、スキルを伸ばすだけでなくご献体者、患者さんの気持ちを汲み、診療に活かしていただけるようお伝えするのも我々の役割だと考えています。



MERI Japan

● お問い合わせ先

特定非営利活動法人メリジャパン

〒464-0821 名古屋市千種区末盛通2-4 はちや整形外科病院内

電話 052-751-8197 E-mail meri_info@hachiya.or.jp

URL <http://www.merijapan.org>